

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第1四半期決算は、カーボンニュートラルやデジタル化に向けた投資の拡大を背景とした自動車の電動化、省エネ、デジタルインフラなどの需要の高まりに対し、パワー半導体の生産能力増強や、顧客需要に対応した生産体制の最適化、サプライチェーンの混乱影響の極小化に継続して取り組み、売上高、営業利益、経常利益、純利益いずれも過去最高を更新しました。上半期業績予想は足元のお客様の需要動向と為替の実勢レートを踏まえ上方修正し、通期業績予想は前提為替レートの見直しを反映し、上方修正しました。

リーマンショック以降、調達を含めた徹底したものづくり力の強化、パワエレ、パワー半導体を中心とした積極投資、そして、なによりチーム力、目標達成に向けて社員が一丸となって取り組み、あきらめないという意識改革に社員が共感し、共有できたことが持続的な成長になっていると考えています。

当社は、本年9月に創立100周年を迎えます。永くお取引いただいているお客様やお取引先様、そして当社を支えていただいております株主の皆様には、これまでのご厚誼、ご支援に御礼申し上げます。

来年度から始まる次期中期経営計画においては、中長期的な目線で当社の課題と方向性を明確にして、経営基盤の強化とともに、エネルギー・環境事業を発展させ、引き続き社会・環境課題の解決、お客様価値の創造に貢献してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年8月

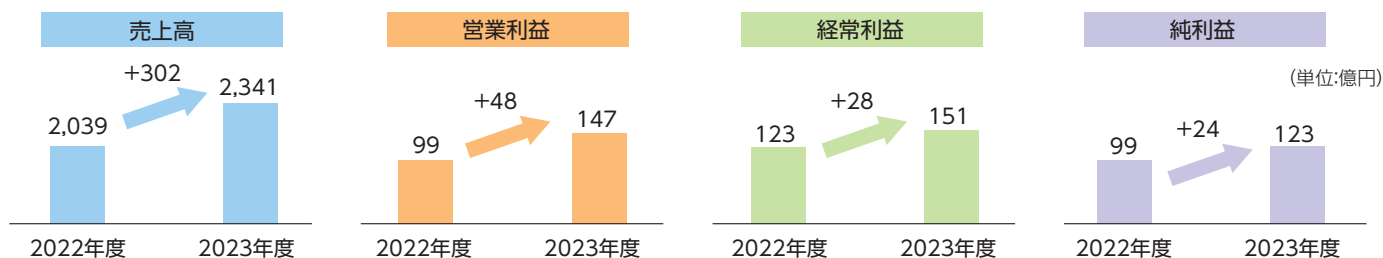
富士電機株式会社
代表取締役会長CEO

北澤通宏



2023年度 第1四半期決算

売上高、営業利益、経常利益、純利益いずれも過去最高を更新



売上高は全部門で増収となり、対前年302億円増収の2,341億円となりました。

営業利益は原材料価格および動力費の高騰影響や、研究開発費、生産能力増強に係る費用の増加があったものの、

物量の増加に加え、製品販売価格の値上げや原価低減の推進、為替影響などにより、対前年48億円増加の147億円となりました。

(単位:億円)

セグメント別	2022年度実績		2023年度実績		増減		増減要因
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	
パワエレ エネルギー	513	39	580	44	68	5	器具の機械セットメーカー向けの需要減があったものの、施設・電源システムにおけるデータセンターおよび半導体メーカー向け案件の増加を主因として増収増益。
パワエレ インダストリー	652	△18	762	△3	111	15	設備工事およびITソリューションの需要増加やオートメーションの生産増などにより増収増益。
半導体	462	71	511	71	49	0	電動車(xEV)向けパワー半導体の需要拡大により増収。営業利益はパワー半導体の生産能力増強に係る費用の増加や原材料価格の高騰により前年並み。
発電プラント	168	1	184	9	16	8	再生可能エネルギーの大口案件などにより増収増益。
食品流通	217	16	278	32	61	15	国内の自動販売機需要拡大やコンビニエンスストア向け店舗設備機器の改装需要の拡大、カウンター機材案件の増加により増収。営業利益は売上増と原価低減の推進により増益。
その他	143	7	158	10	15	3	
消去または全社	△115	△18	△131	△17	△16	1	
合計	2,039	99	2,341	147	302	48	

食品流通事業における自動販売機やコンビニエンスストア向け店舗設備機器の需要拡大をはじめとする足元のお客様の需要動向を織り込むとともに、USドル、ユーロの前提為替レートを見直し、上半期業績予想を上方修正しました。

通期業績予想については前提為替レートの変更による影響を織り込み、見直しました。

(単位:億円)

	2022年度 実績		2023年度 (4/27予想)		2023年度 (7/27予想)		増減 (4/27予想)	
	上半期	通期	上半期	通期	上半期	通期	上半期	通期
売上高	4,471	10,094	4,660	10,500	4,740	10,600	80	100
営業利益	267	889	282	940	300	960	18	20
営業利益率	6.0%	8.8%	6.1%	9.0%	6.3%	9.1%	0.2%	0.1%
経常利益	289	878	255	920	275	945	20	25
純利益	203	613	175	625	195	645	20	20

第2 - 第4四半期の前提為替レート

	4/27予想	7/27予想
USドル	¥125.0	¥130.0
ユーロ	¥135.0	¥145.0
人民元	¥18.5	¥18.5

第147回 定時株主総会開催のご報告

- 開催日時: 2023年6月27日(火) 午前10:00~11:10
- 開催場所: ウェスティンホテル東京

第147回定時株主総会には90名の株主様にご出席いただきました。当日は2022年度の事業活動を映像によりご報告し、近藤社長COOより、2022年度の対処すべき課題として「経営目標」「事業別重点施策」「次期中期経営計画策定方針」などについてご説明しました。ご出席いただいた株主様からは、パワエレ・食品流通・地熱発電事業の取り組み状況や、多様な人財の活躍推進などに関する質問がありました。なお、決議事項の取締役10名選任の件は承認いただきました。

※2022年度の事業活動および対処すべき課題に係る説明につきましては当社ホームページにて映像でご覧いただけます。
(右の二次元バーコードで株主総会のページにアクセスできます)

<https://www.fujielectric.co.jp/about/ir/stock/meeting/index17.html>



北澤会長CEO



近藤社長COO

決議事項 取締役10名選任の件

株主様のご承認に基づき、取締役は以下の10名(内、社外取締役4名)の体制となりました。

取締役 北澤 通宏	取締役 荒井 順一	社外取締役 丹波 俊人
取締役 近藤 史郎	取締役 宝泉 徹	社外取締役 富永 由加里
取締役 安部 道雄	取締役 鉄谷 裕司	社外取締役 立藤 幸博(新任)
		社外取締役 野城 智也(新任)

※株主総会後の臨時取締役会において、北澤通宏、近藤史郎の両名を代表取締役を選定しました。

「親会社株主に帰属する当期純利益」は、本報告書においては「純利益」と表記しております。本報告書の将来についての戦略などに関する記載は、作成時点において当社が合理的と判断した一定の前提に基づくものであり、実際の結果とは実質的に異なる可能性があり、当社はこれらの記載のうち、いかなる内容についても確実性を保証するものではありません。